

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保について 言葉掛けに乱れが出てきている。	利用者一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない声掛けができる。	否定、命令口調、抑制となるような声掛けをしないよう、意識して声掛けを行う。	12か月
2	48	○役割・楽しみごとの支援について 単調な日常となり、利用者の意欲が低下し、不活発な生活となっている。	利用者一人ひとりが、日々、満足感を得られる支援をする。	・利用者とのコミュニケーションや心身状況等から、一人ひとりのできる事や思いを汲み取り、役割や作業(レクリエーション)等に活かして実践する。 ・職員間で知り得た情報を共有して、ケアに繋げる。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。